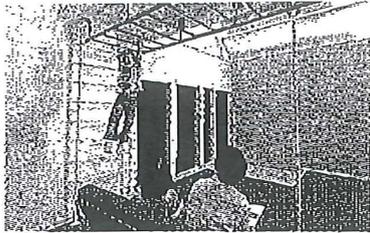


# メディア掲載情報

媒体名	鉄鋼新聞
掲載号	
掲載日	2016年8月17日
掲載内容	リオオリンピック選手の影響で注目された「うんてい」について



室内用スチールの種目に出場した池江 カツデンアーキテックの階段メーカが、幼少期から自宅の居間に作られた「うんてい」にさら下台東区、社長・坂田清茂氏）は、昨夏から本格的に市場投入している、室内に設置可能な子ども向け遊具「アスレチックシリーズ」で展開する製品のひとつ、「うんてい」を真に拡販する。リオデジャネイロ五輪で競泳女子

## カツデンアーキテック

# 子供向け室内遊具「うんてい」を拡販

ソードを通じて、脳の働きや握る力、つかむ感覚などを培うのに有効なツールとして「うんてい」に注目が集まっている。

情報発信に注力する。

カツデンアーキテックの「うんてい」は、本体をSTKM（機械構造用鋼管）、固定プレートをSS400材で構成する。長さ2800ミ、幅900ミまで指定でき、シグナルレッド▽ターキッシュブルー▽308エロー▽ゲルプグリーンの4色から選べる。カツデンアーキテックでは「子どもたちの運動能力が上がり、池江選手のような五輪代表が増えるよう応援したい」との考えから、「うんてい」の普及を通じて教育現場の活性化を目指す。木部工場（埼玉県美里町）に常設する製品展示場「住まいの階段ショールーム」を活用するなど、

本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。  
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。  
あらかじめご了承ください。